



奈良県経済の概況

緩やかに持ち直している

個人消費 百貨店・スーパー販売額は前年同月比
7 か月連続の増加

住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比
2 か月連続の減少

公共投資 公共工事請負金額は前年同月比
2 か月ぶりの増加

雇用情勢 有効求人倍率は前月と同じ 1.19 倍

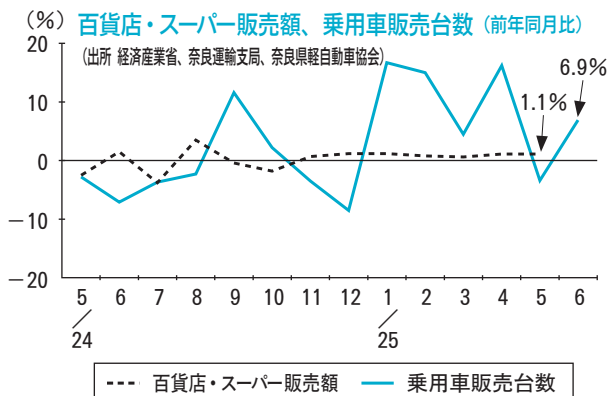
企業倒産 倒産件数は 11 件
負債総額は 6 億 18 百万円

生産活動 鉱工業生産指数は前月比
3 か月ぶりの低下

1

個人消費

百貨店・スーパー販売額は前年同月比 7 か月連続の増加

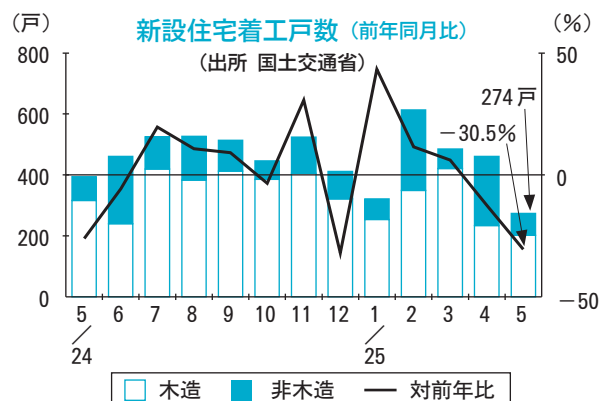


- 5月の百貨店・スーパー販売額（速報値、全店ベース）は前年同月比 1.1% 増の 168 億 27 百万円となり、7 か月連続の増加。
- 6月の乗用車販売台数は前年同月比 6.9% 増の 3,266 台と、2 か月ぶりの増加。普通乗用車は同 0.9% 増、小型乗用車は同 9.6% 増。軽乗用車は同 13.4% 増となった。

2

住宅着工

新設住宅着工戸数は前年同月比 2 か月連続の減少

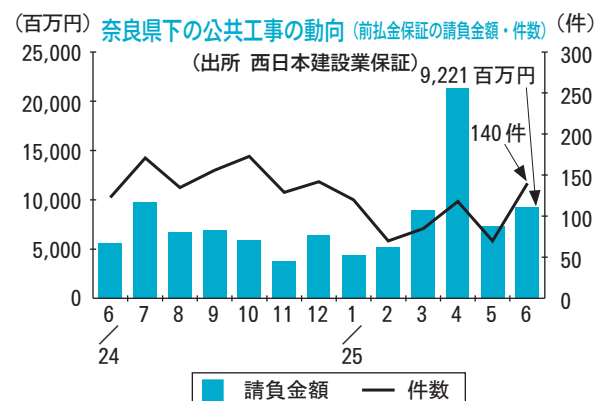


- 5月の新設住宅着工戸数は前年同月比 30.5% 減の 274 戸と、2 か月連続の減少。
- 利用関係別にみると、持家は同 35.8% 減の 124 戸と 2 か月連続の減少、貸家は同 27.4% 減の 90 戸と 3 か月連続の減少、分譲住宅は同 22.1% 減の 60 戸と 3 か月ぶりの減少となった。

3

公共投資 (西日本建設業保証の保証取り扱い)

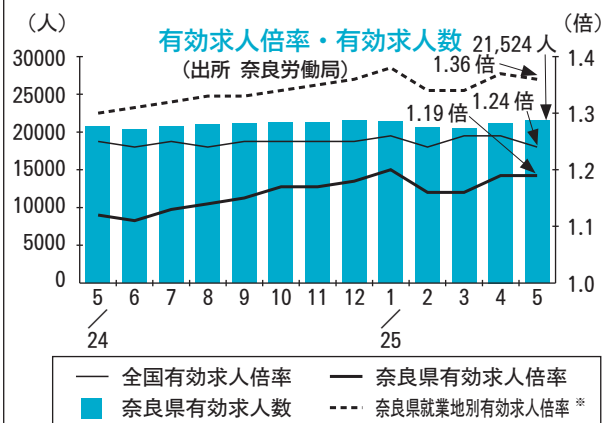
公共工事請負金額は前年同月比 2 か月ぶりの増加



- 6月の公共工事請負金額の動向をみると、件数は前年同月比 13.8% 増の 140 件となり、2 か月ぶりの増加。金額は同 66.0% 増の 92 億 21 百万円と、2 か月ぶりの増加。
- 発注者別にみると、国は同 22.6% 増、県は同 0.1% 増、市町村は同 102.6% 増。

雇用情勢

有効求人倍率は前月と同じ 1.19 倍



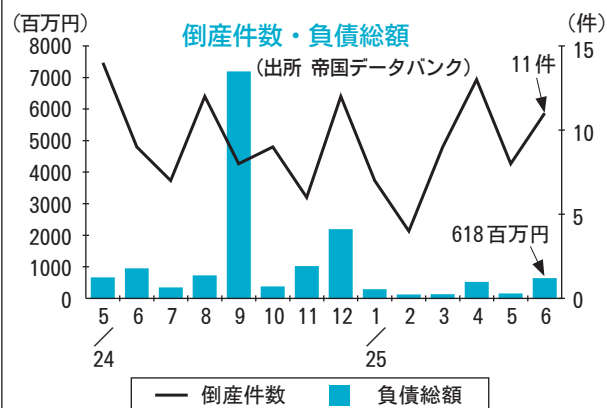
※実際の就業地が奈良県内の求人の倍率

- ・5月の有効求人倍率（季調値）は前月と同じ1.19倍。前年同月比は0.07ポイント上昇。
- ・新規求人倍率（季調値）は、前月比0.06ポイント低下の1.97倍となり2か月ぶりの低下。前年同月比は0.16ポイント上昇。

5

企業倒産

倒産件数は11件、負債総額は6億18百万円

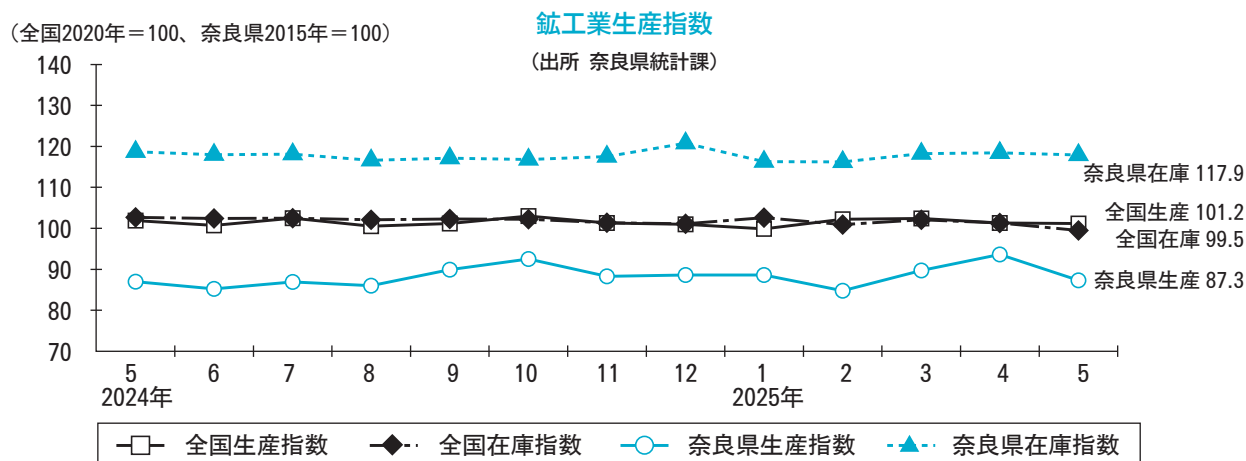


- ・6月の倒産状況を見ると、件数は前年同月比22.2%増の11件。負債総額は同33.7%減の6億18百万円と2か月連続の減少。
- ・業種別では、サービス業が3件、建設業、小売業、運輸・通信業、その他が各2件。倒産形態では、破産が9件、特別清算、民事再生法が各1件であった。

6

生産活動

鉱工業生産指数は前月比3か月ぶりの低下



- ・5月の鉱工業生産指数（季調値、速報値）は、前月比6.7%低下の87.3となり3か月ぶりの低下。原指数は前年同月比1.1%低下の82.7となり3か月ぶりの低下。在庫指数は前月比0.4%低下の117.9となり4か月ぶりの低下。
- ・業種別生産指数の動きは、輸送機械工業、ゴム製品工業、汎用機械工業等の7業種が前月比上昇となる一方、金属製品工業、化学工業、生産用機械工業等の10業種が同低下。